

# 平成28年度予算見積調書(12月補正予算)

課室名：障害者支援課

担当名：施設整備・法人指導担当

内線：3313

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B4	障害児(者)福祉施設等施設整備費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児(者)援護施設等整備助成費		
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	障害者総合支援法87条、89条			戦略項目				
						分野施策	020203 障害者の自立・生活支援			
<b>1 事業概要</b> 社会福祉法人等が設置する障害福祉サービス事業所等の施設整備費の一部を補助することによって、障害児(者)の日中活動の場や住まいの場の充実を図る。 また、施設利用者の安心・安全を確保するため、昭和56年以前に建築された耐震化未整備の障害児(者)福祉施設について、平成25年度～29年度の5年間の計画により、耐震化を進めていく。 <b>補正の理由</b> 国の第二次補正予算を踏まえ障害者支援施設等の防犯体制の強化を図る。 1 障害児(者)福祉施設等施設整備費 1,945,188千円 2 防犯対策強化事業 185,938千円				<b>5 事業説明</b> <b>(1) 事業内容</b> ア 入所施設の創設 1施設 395,500千円 イ 通所施設の創設 10施設 1,117,394千円 ウ 老朽化等の改築 1施設 432,294千円 エ 防犯設備の整備(12月補正)入所45施設・通所89事業所 185,938千円 <b>(2) 事業計画</b> ア 入所施設の創設 所沢市に入所施設を創設することにより、障害者支援施設への入所待機者の解消と西部障害保健福祉圏域における障害者の利便の向上を図る。 イ 通所施設の創設 日中活動の場である通所施設を創設することにより、障害者の自立の支援や社会経済活動への参加を推進する。 ウ 老朽化等の改築 施設の改築、大規模修繕を行うことにより、利用者の安心・安全を確保するとともに、生活環境の改善を図る。 エ 防犯設備の整備(12月補正) 障害者支援施設、障害児入所施設及び宿泊型自立訓練施設に防犯カメラ等の設備を整備することで、利用者及び職員の安心・安全を確保する。 <b>(3) 事業効果</b> 入所事業所定員数 50名増 通所事業所定員数 515名増						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 事業主体：社会福祉法人、医療法人等 負担区分：(国1/2・県1/4)事業主体1/4										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 社会福祉施設整備事業債 充当率80% 行政改革推進債										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員【人件費】</b> 本庁：1人×9,500 = 9,500千円 地域：3.2人×9,500 = 30,400千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債							
決定額	185,938	123,958						61,980	2,131,126	
現計額	1,945,188	1,296,789	648,000					399		